

令和2年度 新規採用職員等辞令交付式 訓示

今日から、皆さんは、東海村役場の一員です。心から歓迎いたします。

皆さんは、今、辞令を受け取って大変緊張していると思いますが、何も心配することはありません。まずは、職場に慣れて頂き、着実に仕事を覚えていってください。

さて、今年は、新型コロナウイルスの影響で、社会全体が動揺している中での辞令交付式となりました。感染拡大防止に向けた様々な対策が講じられておりますが、先行きは依然として不透明であります。緊急事態宣言ともなれば、役場の業務体制も変わってきますので、皆さんにも、早速、戦力として活躍してもらわなければなりません。危機管理対応は、役場の底力が試されますので、社会や役場内の動きには、常に敏感でいてください。

皆さんは、役場職員を志望され、現在ここに立っています。公務員は、国・県・市町村と選択肢がある中で、住民に一番身近な市町村を選択したわけです。近年は、住民ニーズも多様化しており、行政サービスの質・量ともに大きく変わってきている中で、現場の最前線にいる役場職員には、いろいろな対応力が求められてきます。前例にとらわれることなく、目の前の仕事に、積極果敢にチャレンジしてください。

また、皆さんには、今日から「東海村役場」という看板を常に背負っているということを自覚してもらいたいと思います。村民から見れば、新規採用職員だからという言い訳は通用しませんので、公用・私用にかかわらず行動には注意してください。

今日は役場職員としての心構えを一つだけ言っておきます。

“住民の方々とのコミュニケーションを大切にしてください”

役場の仕事は、法律や条例、規則といった根拠に基づいて行われていますが、それを踏まえて、住民の方々にどう理解してもらうことが重要です。まずは、話をよく聞くこと。そして、できるだけ住民の方々の立場に寄り添って対応してください。

今後の皆さんの活躍を大いに期待しています。

共に頑張りましょう！

以上、訓示といたします。